

地域学校協働活動への取組

拡大学校運営協議会が開催されました

湯沢町では、保護者や地域の皆さんが学校運営に参画し、学校・地域が一体となつて子どもたちの学びや成長を支える「学校運営協議会」を設置しています。

協議会では、保護者、地域住民、学校関係者など、さまざまな立場の方が委員になり、学校運営について話し合ったり、教育活動や子どもたちを取り巻く課題について意見を出し合ったりする

「熟議」を行っています。

8月21日（金）は、通常の協議会より参加対象者を広げた拡大学校運営協議会「みんなでつくる湯沢学園子ども学び」が開催されました。委員だけでなく、湯沢学園の教職員や保護者団体、町議会議員、地域の方も参加し、3つのテーマに分かれて部屋ごとに熟議が行われました。

そのうち、毎年開催される「ふれあい福祉健康フェスティバル」を盛り上げるためのアイデアを話し合った部屋では、学園の児童生徒の皆さんも参加し、保護者や地域の方々と一緒に活発な意見を交わしました。

過去には、拡大学校運営協議会が出たアイデアを元に、同フェスティバルでの「湯沢学園ブース」の出版・運営や町のボランティア活動への参加など、さまざまな「地域学校協働活動」が実現しています。この協議会は、地域と学校をつなぐ大切な話し合いの場となっています。

学校・家庭・地域が目標や課題を共有し、地域の声を学校運営に生かしながら、これからもより良い教育環境づくりを進めていきます。

湯沢学園の子どもたちが新設されたアクティビティなどを体験！

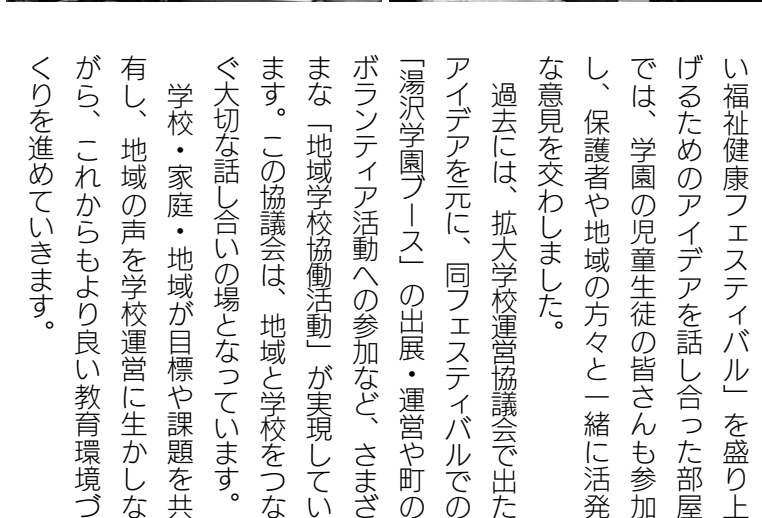
「GALAサマーパーク」に招待いただきました

この夏、株式会社ガーラ湯沢様から、湯沢学園の園児・児童・生徒を対象に無料ご招待を実施いただきました。

開業35周年を迎えたガーラ湯沢様から、日頃の感謝を込め、町子どもたちに夏のアクティビティを楽しんでもらいたいというご厚意により企画いただいたものです。7月20日（月・祝）～9月23日（水・祝）まで、お子さま1人あたり施設内の各種アクティビティを一回分体験できる貴重な機会になりました。子どもたちは、

標高1,030mのエリアに新設された、大自然を駆け抜ける「パノラマコースター」や町並みと山々を一望できる「パノラマシーソー」をはじめ、各種アクティビティ体験を思い切り楽しみました。

体験に訪れた高橋 春樹さん（湯沢学園6年生）に感想を伺うと「パノラマコースターは、下るときに体が大きく揺れたり、急に下がったりして、迫力があって楽しかったです。」と笑顔で話してくれました。



特集

かわらばん

トピックス

情報

生活

学園

生涯学習・スポーツ

健康・医療

観光